
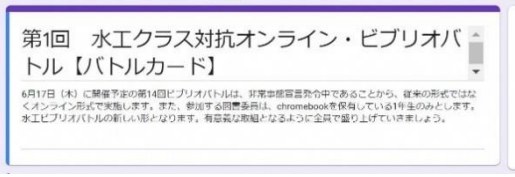


## 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立水島工業高等学校		
実践者等	坂口 桂蔵	実践日	令和3年6月17日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	図書委員会主催「第1回水工オンライン・ビブリオバトル」 (通算14回目のビブリオバトル)		
対象生徒(学年等)	バトルは1年生図書委員(16名)、オンライン参加		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	Classroom、Forms、Meet		
実践の概要(ねらい等)	生徒一人一人の読書活動を推進することをねらいとし、コロナ禍におけるオンライン形態を、生徒に体感させる。		
<b>実践の内容</b>			
<p>(1) 図書委員全員(3学年、48名)でChromebookの活用、コロナ禍におけるあり方を検討。</p> <p>(2) 事前に「第1回水工オンライン・ビブリオバトル」について、図書委員会(1年生のみ)を開きオリエンテーションを実施。</p> <p>(3) 今回は1年生クラス対抗(5学科)とし、従来の「水工ビブリオバトルカード」もFormsを活用して作成。(従前はプリントを活用)</p> <p>(4) Meetを初めて体験する生徒も多いため、リハーサルを6月15日放課後に実施。</p> <p>(5) 一般参加者を募るため、参加案内チラシ(PDF)と参加票(Forms)を、全生徒及び教職員にGmailで送信。</p> <p>(6) 当日は、オンラインの状況を仮想させるため、視聴覚教室をメイン会場とし、選択教室1及び2、水工ミュージアムをサブ会場として、それぞれの会場からMeetを利用し、バトルを実施。</p> <p>(7) 5人のバトルによるバトル終了後、チャンプ本の投票も、Formsを利用して実施。</p>			
 			
参考となるHP等			